



祇園プライド

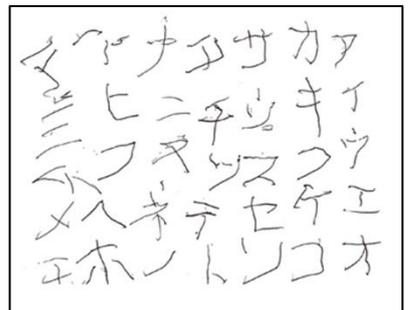


【校訓 高い理想 清い心 熱い思い】

令和5年6月14日 第3号 佐世保市立祇園小学校 文責 校長 松田美穂

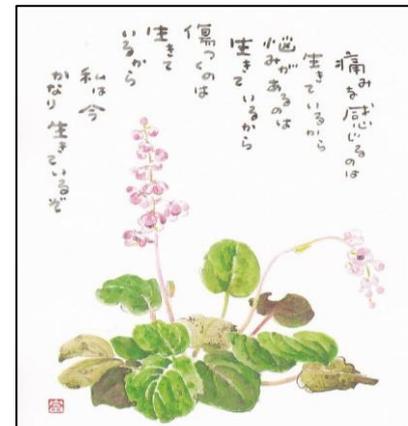
一生懸命生きる ～星野富弘さんの生き方に学ぶ～

6月1日は「いのちを見つめる日」でした。佐世保市にとって決して忘れてはならない日であり、いのちの大切さを改めて見つめる大事な日です。この日の大切さを鑑み、子どもたちに「できることを少しずつ頑張っていて、一生懸命生きていこう」と話しました。紹介した人物は、詩画や随筆の創作を続けながら全国で「花の詩画展」を開催されている星野富弘さんです。ご存じの方も多いと思いますが、星野さんは美しい詩画を口のみで描かれます。星野さんの詩画を見せ、それが口のみで描かれたものと知ったとき、子どもたちの中に息をのむ空気が流れました。星野富弘さんは、器械体操の選手で大学を卒業してすぐ、中学校の体育の先生になりましたが、わずか3か月後、部活動の指導中の事故で、首から下がまったく動けない状態になりました。「ベッドの上で、天井を見つめながら生きていくのだろうか」と、例えようもない淋しさに押しつぶされそうだったそうです。



【口で書いた初めての文字】(出典:星野富弘著「詩画とともに生きる」)

口で詩画をかくのに、大変な努力をされたのだということ、初めてお書きになったカタカナなどの作品や星野さん自身の言葉を紹介しながら伝えました。星野さんはその著書「愛、深き淵より。」の中で、「私はあきらめたくはなかった。口で字を書くことをあきらめるのは唯一つの望みを捨てることであり、生きることをあきらめることでもあるような気がしたからです。」とおっしゃっています。また、著書「ありがとう私のいのち」のあとがきには、「けがをして、すべてを失ったと思ったが、気が付くと私にはまだ、たくさん残されているような気がした。見ること、話すこと、喜びや悲しみを感じられる心、感謝できる心。体は不自由になったが、自由な心は残っていた。苦しみや悲しみの中で、私を思ってくれるたくさんの人たちの優しい心にもたくさん出会った。生きていて良かった。」と書かれています。星野さんの生き方から「一生懸命生きることの大切さ」を学んでほしい、「言葉や絵に生きる喜びや感謝のこころが込められている」ことを感じてほしいと願い、紹介しました。自分ができることを少しずつでも精一杯やってみる、そうして「生きているって素晴らしいことなんだ」と感じてほしい、そして自分の命を大事にするように、友達の命も大事にしてほしいと話しました。友達の頑張り「すごいね」と言ってあげること、一人一人が一生懸命生きる、そしてお互いに大切にしよう、祇園小学校の子どもであってほしいと願っています。(※掲載作品の使用は「富弘美術館」より許諾をいただいています。)



【生きているから(イチヤクソウ)】(出典:星野富弘詩画集絵はがき「生かされて」)

夏だ！プール開き

12日に6年生によるプール開きを行い、子どもたちが楽しみに待っていた水泳学習が始まりました。5・6年生の頑張りできれいに磨き上げられたプールで、泳力向上を目指します。水泳参観週間は、1～3年→7月10日～7月14日、4～6年→7月3日～7月7日です。(別途案内済)どうぞ奮ってご参観ください！



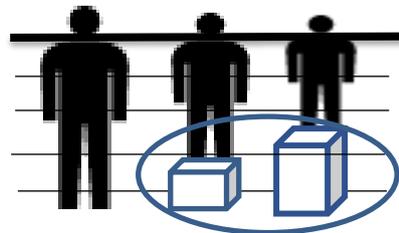
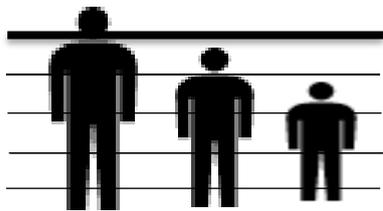


あさがお学級新設



今年度より、特別支援学級の一つとして、あさがお学級を新設しています。特別支援学級は一人一人の困り感に応じて指導をします。子どもたちは誰でも、好きなこと、嫌いなこと、得意なこと、苦手なことがあります、それぞれ得意の度合いも、苦手の度合いも違います。例えば、下の図にあるように、壁の向こうにいろいろな景色があったとします。みんな壁の向こうの景色を見たいけれど、この景色を見ることができるのは、一人だけです。でも、次の図のように台に乗せてあげれば、みんなが見たい景色を見ることができますね。この台の役割をしているのが特別支援学級です。あさがお学級では、言葉を中心に学習しています。声をはっきり出したり、言葉をはっきり言う学習などです。もちろん、同じ学年の友達とも一緒に学習する時間もたくさんあります。交流する学級の子どもたちには、この絵を使ってあさがお学級担任からわかりやすく話をしました。

「みんなが壁の向こうの景色を見ることができるにはどうしたらよいと思いますか？」の問いかけに「大きい人が小さい人をだっこしてあげたらいいよ。」と言ったお友達がいました。なんて優しい子だろうと感動しました。多様性を認め合い、助け合い、みんなが幸せになれる原点を言い当てているように思ったからです。「多様性を認め合う」…今の時代、まさに大切にされなければならない考え方です。金子みすゞさんの詩「私と小鳥とすずと」の中に「みんなちがって、みんないい」という言葉があります。「多様な人々が互いを認め合い、協力して生きていくことの大切さ、その考えを实践する子どもを育てていく学校でありたいと強く思っています。



特別支援学級の役割

読み聞かせを ありがとう ~いのちの月間 よせて~

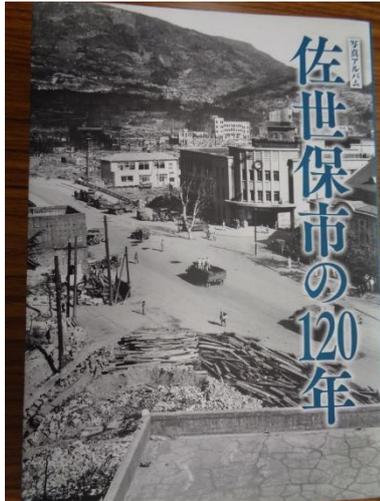
12日、図書ボランティアの皆さんから、1~3年の子どもたちに読み聞かせをしていただきました。「いのち」という難テーマだったにもかかわらず、どのクラスの子もたちも真剣に聞き入っており、この穏やかな時間をつくってくださったボランティアの皆さんに心から感謝しました。実施後の記録に「子どもたちに喜んでもらえるように頑張ります」と書かれているのを見て、祇園小の子どもたちは幸せだとしみじみ実感しました。次回19日は、4~6年です。じっくりと聞き入り、いのちについて学んでくれることでしょう。



【図書ボランティアの皆さんと】

【今後の主な行事予定について】

- 修学旅行説明会…7月 6日(木) 14:50~15:30
- 宿泊体験学習説明会…7月 7日(金) 15:10~15:50 ※都合により変更になる場合もあります。
- 第1学期終業式…7月21日(金) 午前中で下校。給食はありません。
- 個人面談…7月25日(火)~7月31日(月) ご了承ください。
- 全校登校日(平和集会)…8月 9日(木)
- 第2学期始業式…8月29日(火) 午前中で下校。給食はありません。
- 修学旅行(6年・福岡方面)9月 7日(木)~9月 8日(金)
- 宿泊体験学習(5年・世知原少年自然の家)…9月21日(木)~9月22日(金)
- 運動会…10月22日(日)(予備日10月24日(火))
- 4年音楽発表会…11月1・2日 どちらかは未定 アルカス佐世保



令和5年度 転入等職員

よろしくお願ひします！

6月・7月の主な行事



4月13日 歓迎遠足
4月18日 1年生給食開始
全国学力学習状況調査
県・市学力調査
4月20日 交通安全教室(1年)
4月21日 避難訓練
4月25日 授業参観(全校一斉)
PTA総会

4月27日 交通安全教室(2年)
4月27・28日、5月1・2・8日
あいさつ訪問
5月18日 体カテスト
5月29・30日 プール清掃

